



放送大学栃木学習センター とちの実 Tochinomi



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
間もなく2019年度第2学期単位認定試験を迎えます。
厳しい寒さが続いておりますので、
風邪を引かぬよう気をつけてしっかり準備をしてください。
今年もまた、私たち栃木学習センター職員一同は
全力を尽くして皆様の勉学をサポートしていく所存です。
何卒よろしくお願いいたします。

放送大学栃木学習センター職員一同

ロウバイ(宇都宮大学峰キャンパス6号館横、2月)

目次

巻頭言 P2	図書・視聴学習室だより P11
大事なお知らせ P3	サークル、夕方カフェなど P12~13
学位記授与式 入学者の集い P4	特別ゼミのご案内 P14~16
卒業生からのメッセージ P5~7	学習相談日日程 P16
単位認定試験 P8	キャンパスカレンダー P17
再試験、次学期の準備など P9~10	2020年度1学期の面接授業紹介など P18~19
		公開講演会のお知らせ P20

異国の地に立つこと

栃木学習センター客員教員、宇都宮大学教授
佐藤美恵[情報工学]

私は宇都宮大学に研究室があり、10名程度の学生と日々、情報工学の研究に取り組んでいます。そして、毎年1月初旬には、アジアで開催される国際会議に研究室の学生と一緒に参加しています。これまで一緒に参加した学生のほとんどが、初めての海外かそれに近いものでした。宇都宮大学に着任した17年前は、国際会議への参加に関心が低い学生が多いように思いましたが、最近は先輩たちの土産話が功を奏して、チャンスがあるなら参加しようと頑張ってくれる学生が増えてきました。国際会議への参加は、研究成果の発表と、さらなる発展に繋がる知識や技術の獲得、他研究者との交流が第一の目的です。ただ、それだけではなく、せつかくの機会ですので、学生には日本とまったく違う“異国”にいる時間を有意義に過ごし、自分の成長に役立ててほしいと強く思っています。

実際に異国の地に立てば、多くのことを学ぶチャンスがやってきます。例えば、初めての異国の地で、何か助けが必要になったときに、まず、言葉が通じないことが多々あります。現地の人に話を聞いてもらい、自分を理解してもらい、助けてもらう。どうしたら自分の状況をわかってもらえるか、試行錯誤の始まりです。相手が日本人であれば、察してくれることもあるでしょう。しかし、異国の地では通用しません。相手にしてもらえないことや、最悪、だまされることもあります。ただ、そのようなことにめげずに頑張っていると、いつかは意思疎通ができて、現地の人々の親切に感謝することになるでしょう。このような経験を通して、学生は弱者の気持ちを再確認し、かつ、自分をわかってもらえたことを自信に繋がります。そして、1週間にも満たないわずかな海外経験ですが、帰国時には大分、頼もしく見えてきます。

また、日本のよさや、窮屈さを知る機会にもなるでしょう。電気ガス水道といった生活環境や、時刻通りの交通網、日本の技術水準の高さを再認識し、日本に生まれてきたことに感謝するでしょう。一方で、他の文化や価値観を知ること、もっと自由で、たくさんの選択肢があることを知る機会ともなるでしょう。他を知った上で選んだ道と、他を知らずに選んだ道では、意味が違います。学生には、多くの他を知り、その上で、これからの道を選んでいてもらいたいと思います。

来年の国際会議は、インドネシアのジョグジャカルタで開催されます。ジョグジャカルタは、私にとっても初めて訪れる場所であり、どんな異文化を体験できるか楽しみです。もちろん、その前に、無事に研究成果を発表できるよう頑張ります。

大事なお知らせ

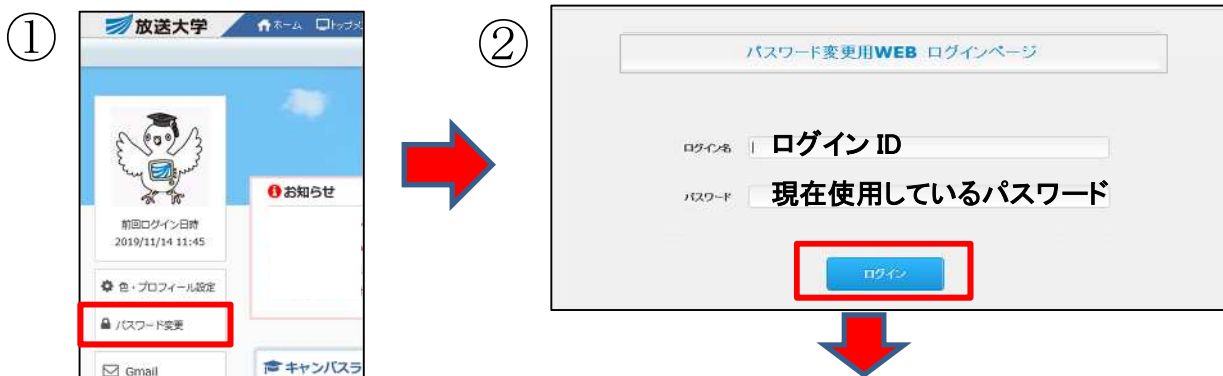
システム WAKABA のログインパスワード変更のお願い

【注意】 2020年3月4日(水)午前6時で、初期パスワードは使用できなくなります。

※初期パスワードのままとなっている人は、速やかに変更してください。

《変更方法》

- ①下のパスワードの条件を見て、新しいパスワードをつくり、メモに記して保存します。
- ②システム WAKABA ログイン後、トップ画面の「パスワード変更」を選択します。⇒別ウィンドウが開きます。
- ③パスワード変更用 WEB ログインページで「ログイン名」と「パスワード」の項目に入力後、ログインボタンを押します。
- ④「新しいパスワード」と「新しいパスワード(確認)」の項目に入力後、保存ボタンを押します。
- ⑤メッセージダイアログの OK ボタンを押します。
- ⑥変更完了(ページを閉じて終了すると、①に戻ります。OK ボタンを押すと③に戻ります。)



パスワードの条件

- ・8文字以上であること
- ・英字(大小問わず)が1文字以上、数字が1文字以上含まれていること
- ・ログイン名をパスワードに含めないこと

パスワードがわからなくなったら

パスワードがわからなくなった場合は、

- ①学生サポートセンター(043-276-5111)
- ②教務課教務係(kyomuka@ouj.ac.jp)

までご連絡ください。

本人確認の上、初期パスワードに設定いたします。その後、必ず翌朝6時まで、システム WAKABA にログインし、パスワードを変更してください。



「学位記授与式」開催レポート

10月6日（日）午前、栃木学習センター大講義室で「2019年度第1学期 学位記授与式」が行われ、井本所長、須藤同窓会長、卒業生代表の薄井正二さんの挨拶がありました。閉式後は、卒業生茶話会が小講義室で行われ、卒業生と先生方は共に思い出となるひと時を過ごした様子です。



井本所長 式辞



須藤同窓会会長 祝辞



卒業生代表 薄井正二さん

…新たに名誉学生が誕生…

令和元年度第1学期、栃木学習センターから教養学部生37名が卒業され、この中から名誉学生が新たに1名誕生しました。田崎浩造さんです。名誉学生は、教養学部全てのコースを卒業された方で、栃木学習センターでは5人目となる快挙です。また、3名の方が今回、生涯学習奨励賞（卒業回数が3回以上）を受賞されました。職員一同、心よりお祝い申し上げます。

「入学者の集い」開催レポート

10月6日（日）午後、栃木学習センター大講義室で「2019年度第2学期 入学者の集い」が行われ、初めに学長メッセージ、井本所長、須藤同窓会長の挨拶がありました。その後、生涯学習奨励賞授与、並びに名誉学生が紹介されました。続いて卒業生からのアドバイス、客員教員の紹介がありました。休憩をはさみ、新入生オリエンテーション、最後に学生団体代表によるサークル活動の紹介がありました。閉会後は、栃木学習センター友の会による「入学おめでとうカフェ」が開催され、新入生と在学生の交流の場となった様子です。



卒業生からのアドバイス 島田文子さん



卒業生からのアドバイス 山崎公輔さん

卒業生からのメッセージ

「放送大学への感謝」 菅谷真行さん（自然と環境コース卒業）

私は、2013年に選科履修生として入学し、2014年に全科履修生として3年次編入しました。

入学したきっかけは、普段はエンジニアとして働いているため仕事で統計を扱うことがあり、統計学を系統立てて学びたいと思ったからです。自然と環境コースでは、自然科学を学びました。非常に難易度が高く感じる科目も多かったです。特に「場と時間空間の物理」「量子と統計の物理」は今でも合格できたことが信じられないくらいです。

ここで学んだことは仕事でも役に立つことがあり、きちんと学ぶことの大切さを感じます。今の時代、インターネットで検索すると様々な情報が得られ、分かったような気になります。しかし、大学で学ぶことにより分かった気ではなく、自分の知識として正しく理解することが出来ます。社会人になり、手軽に高いレベルでの勉強することが出来る場を提供している放送大学は、非常に素晴らしいと思います。また、卒業できたことは私の誇りです。本当にありがとうございました。

「放送大学の学びの10年を振り返って」 T.Oさん（心理と教育コース卒業）

放送大学に通い始めて今年で丁度10年になり、また3コース目を終えるにあたり曖昧な記憶のなかから拾い出して見よう。

最初は、124単位をめざす全科履修生として、「心理と教育」コースに所属。家族等のためと興味があったから。半年で、「生活と福祉」コースに変更し、より生活に身近な科目に取り組むことに。仕事も退職していたので、高齢な実家の母を時々見守る時間も持った時でもある。このコースで学んだものの中で特に心を動かされた科目のひとつが、「基礎看護学（'10）」で、第1章の1看護専門職の始まりにあるナイチンゲールの記述（9～11ページ）だ。この言葉を、10代の頃看護系を目指す方（東武宇都宮線で看護学校に通っていた友人達がいた。）が読んでいたのだと想像してしまう程素敵な言葉だ。また、「人類の歴史・地球の現在（'07）」の10章のシュンペーターの「戦士階級」の記述も記憶に残るもの。さらに「在宅看護論」「家族のストレスとサポート」などにも出会い、役に立つことも多かったように思う。心理系の科目も共通科目にあるので、最初の計画とおおり5年間で1コース目を卒業することが出来た。

2コース目は「人間と文化」を選択し、少しゆっくり興味をもって学んだように思える。試験問題が記述式の科目では「世界の名作を読む（'11）」「ヨーロッパの歴史Ⅰ（'15）」などが思い出され、答案用紙の字数を揃えるのに苦労したことも。文化人類学や、博物館系、歴史や文学などの興味を引かれるものが多く、新たな発見におどろかされるとともに、自分の旅行等の際にも多様な見方をするようになったとも思える。

3コース目は「心理と教育」に再チャレンジ。客員教員の先生の学習相談や友人のアドバイス等も生かしながら、科目選びを進めて行った。その中で、印象に残る一つは「社会心理学」だ。さらにその科目の執筆担当の教官の栃木学習センターでの面接授業も思い出深いもの。「子ども・青年の文化と教育」等の発達系の科目では、自分の子育ての振り返りにもつながる良い経験。

単位取得状況一覧表（単位認定書）を眺めてみると、科目名から、その時々に関心のあったものが感じられる。教科書を読んでも理解が進まず苦戦した科目や閉講した科目の中にも素敵な言葉が詰まっているので教科書は宝物。今度は「社会と産業」コースに挑戦！ゆっくり、ゆっくり、気を抜かず。

「勉強は楽しい」 坂口恵子さん（心理と教育コース卒業）

私は放送大学で、“心”について勉強したいと思いました。スポーツでも、事件事故にかかわる事でも、家族の内でのちょっとした空間でも、人の心のあり方で全く状況が変わってしまい得る、そんな“心”って何なのだろうと私は折に触れて感じてきたのです。50代になり、その疑問に答えを出しておきたかったのかもしれない。

放送大学に入学してからは“自由な勉強”で自分の興味が向くままに学べることの楽しさを思う存分満喫させていただきました。人間の誕生から心はどのように育ち、変化し、様々な出来事を受け止め、死んでいくのか。どんどん興味が広がり、喜々として私は勉強の大海を泳いでいるようでした。

これからは卒業を機に、自分の興味の方向性を定めて勉強を続けていきたいと思っています。

栃木学習センターの皆さん、先生方、暖かいご指導を本当にありがとうございました。

卒業生からのメッセージ

島田 文子さん（社会と産業コース卒業）

ご入学おめでとうございます。

これから始まる大学の授業や時間の遣り繰りに、不安を感じていらっしゃるかと存じ、僭越ではございますが、何回かの卒業を勝ち取って来たものとして、また再入学の皆様にはつたない勉強方法を、恥を忍んで紹介させていただきます。

前コース、前々コースと高等学校以来、生涯学ぶことはないだろうと思っていた数学や物理といった理数系教材を前に、悪戦苦闘が思いやられ非常に悩ましく思っておりました。何しろ数学と云ったら、数学にもなっていない算数でして、概数(おおよその数)で生きており、何%オフとはいくらくらい安くなるのかという体たらくでした。ましてや当時は確か大学に入ってから学んだ新手的集合という考え方や見たこともない記号。どうしようと暗澹たる思いにかられておりました。物理にいたっては、慣性の法則で立ち止まったままでしたので、その不安たるや進級できそうもないなあと考える程でした。でも授業を受け試験勉強を経ると、ニュートン力学だ、アインシュタインによる時空の幾何学と計量などと書き込んでいる自分が、居りました。おかげさまで公共放送の「コズミックフロント」という番組も、理解をもって楽しく観ることが出来る様になっていたのです。まったく『何ということでしょう。』です。

しかしながら、100%の理解は半年間の授業では、無理です。教えて下さる先生方は、何年もの研究研鑽をされたうえでのことなのですから。先生から、私達に託されたものは、研究の道筋であり、何をどう調べれば回答を得られるか、資料を入手することが出来るのか、という方法論であるのです。このことが学習を続ける最大の利点であります。学徒に知識のあらゆる門戸は開かれているのです。

さて勉強方法ですが、最初のころは、印刷教材を読み、アンダーラインを引いていたのですが、ある時印刷教材は全て重要なことが書いてあるのだ、と気付きました。気付いた時点で、アンダーラインの意味が無くなりました。そして授業の時、先生が特に理解して欲しい所で、教材項目に書かれていることを、よりまとめて「フリップ」として出して下さることに着目しました。フリップが出るタイミングを教材のページに鉛筆でマークをし、再度 DVD やネットを利用し、ストップとスタートをくり返ししながら、メモ書きをします。その後清書をし、マークをした所へ貼る、最後に教材を読み通しながらフリップを確認するという方法で、苦手意識の強かった理数系教材がクリアできました。この印刷教材は、今日は「おめでとうカフェ」※に置いておきます。自分の頭の中を覗かれる様で恥ずかしいのですが、その教材をクリアした証として、宝ものでありこれからの学びの道標です。ご覧下さればと思います。(※「おめでとうカフェ」は 10 月 6 日(日)のみ開催しました。)

現役で働いている方々は、時間が取れるかとお悩みのことと思います。現役と退職後と両方を経験したことで、言えることは「時間は作るもの」であるということです。後おくりしない、少しの時間でも無駄にしない(たとえ小間切れの時間でも)ということです。弛まず、遅れずです。人はたっぷりの時間がとれると思うと、上手に時間が使えません。時間は、決意を持って作り出さなければ出来ないということだと思います。

知らないことを知る喜びは、何にもましての快感です。この快感のために今日 6 コース目に入学しました。机を並べての学習はありませんが、この知識の海に、皆様と一緒に、今日この時船出していけることは幸いです。苦勞はそれぞれですが、共に頑張りましょう。

「知的好奇心が生まれる」M.H さん（社会と産業コース卒業）

124 単位を 6 年かけて修得。70 才にて晴れの卒業です。よく続いたものです。

この間の学習は苦勞の連続でした。特にテキストを何回読んでも頭に残らず、自信喪失と挫折感に苛まれてしまいました。テキストの文章は英論文や資料を土台に書かれているものが多く、主語と述語が端的に対応していない。そのため私は文中に what や that を挿入したり、やたらと出て来るカタカナ文字を英和辞書でその真意を確かめ自分のものにしてきました。

やがて出口が見え始めた後半は、ともかく卒業する事を目指しました。そのため学びたいものを残してしまったという後悔があります。新しい科目名を目にして、あれも知りたい、これも覗きたいと思うようになりました。

今後はこれら自らの知的好奇心を満たす学習をしていきたいと考えています。

卒業生からのメッセージ

山崎公輔さん（社会と産業コース卒業）

放送大学へのご入学、おめでとうございます。

これから始まる学生生活への、期待と不安が入り混じった思いで、溢れていることかと思います。

私も、今から約7年半前の2012年4月に、この場所で、今の皆様と同じく、「入学者の集い」に参加していました。

私が放送大学に入学した目的は、働きながら4年生大学卒業資格を得ることでした。そのため様々な通信制大学を検討するなかで、学習環境と費用対効果を重視し、放送大学を選びました。そして、紆余曲折を経て、卒業に辿り着くことができました。

そんな私が、「どのように学習していたのか？」を少しだけ、お話しさせて頂きたいと思います。

まず、はじめに、受講する科目選択について。

私は、科目選択をする時、2つのポイントを意識していました。

1つ目は、自分の興味がある科目であること。やはり、興味を持てると、やる気も出てくると思います。ですので、とても重要だと思います。

2つ目は、単位認定試験の実施日。学期末になると、単位認定試験が実施されます。これは、平日は仕事がある為、土日に試験がある科目を中心に選択していました。興味がある科目でも、試験日が土日でない時は、次の学期まで先送りにもありました。同じ科目でも、試験日程は学期によって異なる為、今回が平日実施でも、次回は土日に変わっていることもあります。そして、どうしても受けたい科目の時だけ、平日に休暇を取り、試験に参加したりもしていました。

次に、学習方法について。

私は、主に教科書を中心に学習していました。読書をする感覚で、教科書を読むように心掛けていました。とは言っても、元々勉強が苦手な生活である為、なかなか大変でした。平日は仕事で忙しく、土日は疲れて何もしたくない・・・そんな日もありました。そんな時は、無理せず思いっきりだらだらと過ごしたりもしていました。やる気が出ない時に、無理矢理に勉強をしても、頭に入ることはほとんどありません。

仕事や勉強漬けの日々だけでなく、時にはリフレッシュする時間を作ることも、大切だと思います。その代わりに、GWや年末年始などの連休の時に、その連休の一部を利用して集中的に勉強する時間を作りました。

また学期が始まってから単位認定試験を受ける前に通信指導のレポートを提出しなければなりません。このレポートは、問題形式となっているものが殆どだと思います。私は、教科書を受け取ってから、一番はじめに、レポートの問題を読み、教科書から答えを探し出す方法で取り組み、早めに終わらせるようにしていました。

次に、スクーリングについて。


スクーリングでは、興味のある科目の中から、土日に実施しているものを選び、受講していました。また、栃木だけでなく埼玉や東京などの学習センターで実施される講義にも参加していました。埼玉や東京で実施される講義に参加する時は、朝の早起きがとても大変でしたが、参加できる範囲を広げることによって、より多くの科目から選ぶことができるというメリットがあると思います。私と同じように、他県から参加されている方の中には、観光を兼ねて参加されている方も沢山いらっしゃいました。

スクーリングは直接講義が受けられる貴重な機会だと思います。わからないことや気になることは、その場で質問ができます。また、ペアワークやグループワークを行う科目もあり、他の学生との様々な情報交換をする機会にもなると思います。

そして最後に、私が学生生活を送るなかで、大切にしていたことがあります。それは、「焦らず・無理せず・諦めず」、「興味を持ち、楽しむこと」、そしてなによりも「周りのペースに合わせる」のではなく、「自分のペースで」学ぶことです。なぜなら私は、「誰かのために」入学したのではなく、「自分のために」入学したからです。皆様もご自分のペースを大切に、楽しく学習に励み頑張ってくださいと思います。



2019年度第2学期単位認定試験について

<p>試験日程</p>	<p>【大学院】1月21日(火)～1月22日(水) 【教養学部】1月23日(木)～1月30日(木)</p> <p> 1月18日(土)、19日(日)、20日(月)、24日(金)、27日(月)、31日(金)は学習センターの閉所日です。</p>
<p>試験に必要なもの《重要》</p>	<p>①学生証 <u>未受理の学生は、早めに学習センター窓口で受けとってください。</u></p> <p>②受験票 通信指導に合格した学生には「単位認定試験通知(受験票)」が届きます。 ※1月14日(火)になっても到着しない場合、あるいは紛失した場合 ⇒大学本部 TEL:043-276-5111(総合受付)へ連絡してください。</p> <p>③筆記用具 HB 黒鉛筆、消しゴム</p> <p>④持ち込み許可物品 科目により印刷教材等が持ち込めます。 持ち込み許可物品は試験の約1ヶ月前にシステム WAKABA(キャンパスライフ→学内連絡)と学習センター廊下に掲示します。また、受験票送付時にも併せて通知します。 ※試験問題の出題形式(択一式・記述式・両者併用式)についても同様の方法で通知します。</p>
<p>注意事項</p>	<p>■栃木学習センター試験会場 【1階】演習室Ⅱ 【2階】大講義室、小講義室 ※受験票に会場名が記載されています。科目ごとに会場が異なりますので間違えないようにしてください。 ※受験科目ごとに指定された座席に座ってください。座席表は、入口近くにあります。</p> <p>■試験開始10分前には入室してください。 試験開始前に注意事項の伝達や、解答用紙への学生番号・氏名の記入などを行います。</p>
<p>センター開所時間</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>【単位認定試験期間】1月21日～30日 8:45 ～ 18:45</p> </div> <p>【通常期間】9:00 ～ 17:30</p> <p>窓口対応について 試験期間中は、証明書発行等の窓口対応ができないことがあります。ご了承ください。 また、時間を要する学習相談等は後日にしていただくよう、お願いいたします。</p>

注意! バス利用の方へ

宇都宮大学前を通るバスは、時間帯(特に午前中)によっては混雑することがあります。特に荒天や積雪の場合、バスの運行が大きく乱れます。時間に十分な余裕をもってご来所ください。

駐車場について

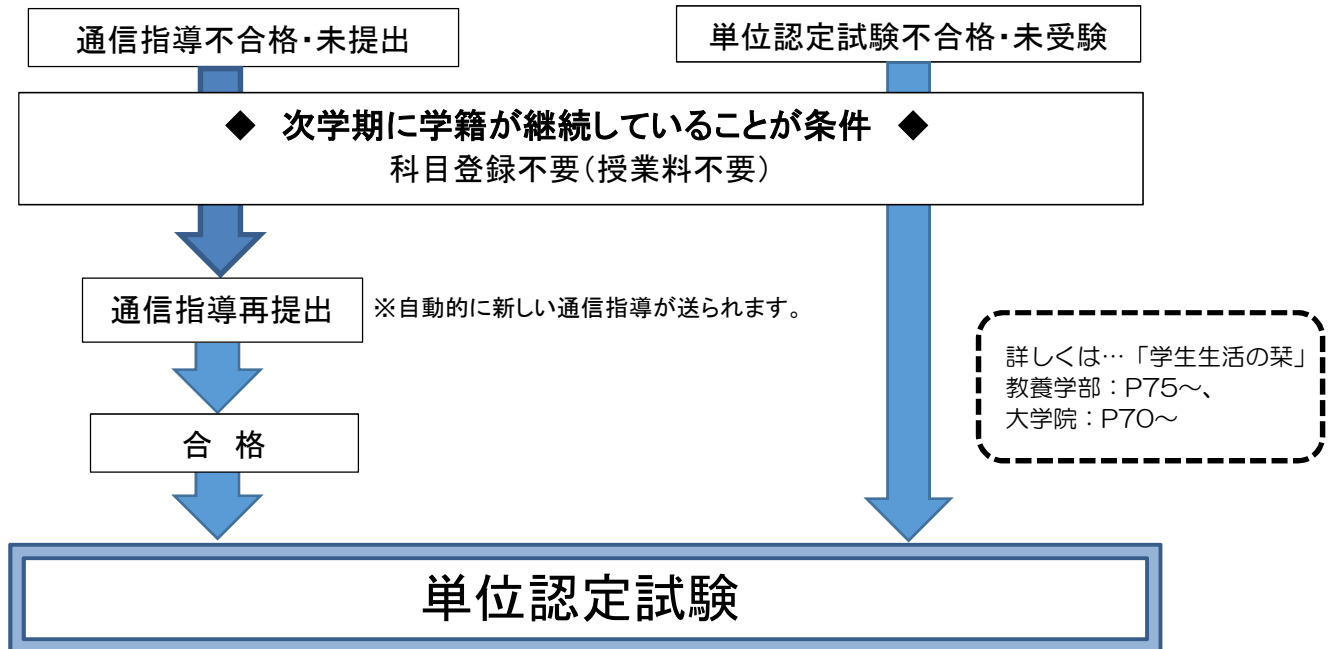
※駐車できなかった場合の遅刻(試験開始20分以降)は受験が認められませんのでご注意ください。

できるだけ公共交通機関をご利用ください。

再試験について

通信指導が不合格となった場合、または、試験を受験できなかった場合、次の学期に限り、科目登録を行わなくても単位認定試験を受験することができます(ただし、次の学期に学籍が継続していることが条件です)。この場合、授業料は不要です。

◎今学期で在学期間が終了する方が次学期に再試験を受験するためには、継続入学(出願)の手続きが必要です。



継続入学は、入学金
が25%割引！

継続入学について

今学期(～2020年3月末)に学籍が切れ、次学期も在籍を希望する方

大学本部から送付される「継続入学用出願関連書類」(1月中旬送付)、またはシステム WAKABA で出願の手続きを行ってください。※一般入学用の学生募集要項に添付された用紙でも手続きできます。

再試験を受験するためだけに出願する場合 (科目履修生用出願票の裏面上部に記載)

- (継続入学生のみ) 今回の出願は、2020年度第1学期に通信指導の再提出資格または単位認定試験の再試験受験資格を得るためだけの出願ですか? ⇒ ◆はいに、○を記入。

※ 継続入学の際、放送授業と面接授業を履修する場合は、必ず

科目登録申請期間にシステム WAKABA より出願
2月13日(木) 9:00 ~ 2月29日(土) 24:00

《注意》 継続入学の際に、面接授業を登録する場合は、郵送では受付できません。

上記の期間に、郵送(1月中旬案内送付)または、システム WAKABA で「科目登録申請」を行ってください。

次学期の準備（科目登録申請）

次学期(2020年4月～)も引き続き学籍がある方

科目登録申請期間(面接授業含む)

【郵送】2月13日(木)～2月28日(金) 大学本部必着
【システム WAKABA】2月13日(木)9:00～2月29日(土)24:00

※在学生の科目登録申請は、郵送またはシステム WAKABA のどちらかで受け付けます。

※「科目登録申請要項」が2月5日(水)になっても届かない場合は、大学本部 TEL:043-276-5111(総合受付)にお問い合わせください。



今学期末に卒業が見込まれる全科履修生へ

次学期(2020-1)の継続入学を希望する場合は、「学生生活の葉」(教養学部 P95～)や大学より送付される案内文書を参照して手続きをとってください。

今学期で卒業または在学期間が満了となる場合で、引き続き本学入学を希望される方は、成績通知、卒業認定通知確認後にシステム WAKABA「教務情報→継続入学申請」を行ってください。

卒業となった場合の再入学→第3年次入学(学士入学)となります。
‘16 カリキュラムでの入学となります。すでに修得した単位は通算されますが、選択したコース科目から16単位(授業形態は問いません)以上を修得する必要があります。在学は2年以上必要で、最長6年間となります。



各種証明書の発行

※学生生活の葉 学部:P105～ 大学院:P90～

証明書は、窓口と郵送にて申請可能です。

「諸証明書交付願」は、「学生生活の葉」巻末の様式、もしくはシステム WAKABA(キャンパスライフ→学内関連→各種届出・申請様式)からダウンロードし、必要事項を記載してください。

なお、資格関係の証明書などは発行までに2週間程度かかることもあります。余裕をもって申請してください。

窓口:下記の3点をご用意し、栃木学習センター窓口までお越しください。

- ①諸証明書交付願
- ②手数料(1通につき200円、現金)
- ③学生証

郵送:下記の4点を栃木学習センターまで郵送してください。

- ①諸証明書交付願
- ②手数料分の郵便定額小為替証書
- ③宛名を明記した返信用封筒(長形3号)
- ④返信用切手(1通:84円、2通:94円) ※③の返信用封筒に貼付する。

● 図書・視聴学習室だより ●

■ 図書・視聴学習室閉室日のお知らせ

2020年3月18日(水)・4月5日(日)は、図書・視聴学習室の閉室日です。

図書や放送教材の閲覧、学生用パソコンの利用はできませんので、ご了承ください。

2020年3月18日(水) 終日閉室 (新学期準備のため)
2020年4月5日(日) 終日閉室 (入学者の集いのため)

■ 学生図書リクエスト受付終了

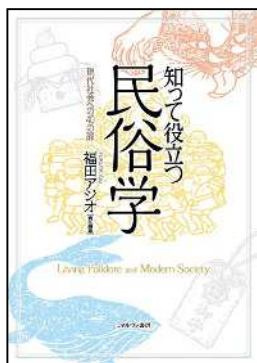
2019年12月24日(火)で学生図書リクエストの受け付けを終了いたしました。

リクエストありがとうございました。

■ おすすめ図書のご案内

図書・視聴覚室に配架している図書の中から、おすすめの図書をご案内します。

お正月はゆっくり本を読んで過ごすというのはいかがでしょうか。



『知って役立つ民俗学 現代社会への40の扉』

福田アジオ 著 (380.1/Sh92)

お正月の雑煮は丸い餅？四角い餅？それともトンカツ！？

地域や時代によって変化する雑煮を解説しています。

その他、日々の生活や現代の問題を民俗学の視点から考える入門書です。



『絵でつづるやさしい暮らし 歳時記 暦でみる日本のしきたりと年中行事』

新谷尚紀 著 (386.1/E22)

おせちの栗きんとんの意味を知っていますか？

お正月などの季節の年中行事をかわいいイラストとともに紹介しています。

行事食のレシピ、歳時記や時候の挨拶などの実用情報も充実の1冊です。

◆学生団体（サークル）からのお知らせ◆

放送大学栃木学習センター友の会・同窓会共催

第14回「夕方カフェ」開催

日時：1月30日（木）16：00～18：00（開場 15：30～）

場所：宇都宮大学8号館 教育学部2階「小会議室」（放送大学の東隣の建物）

単位認定試験の最終日に、学生同士交流を深めながら、試験からの解放感を分かち合いませんか？
たくさんのご参加をお待ちしています！

【内 容】軽飲食、懇談、体験発表、アトラクション（おたのしみに！）

【参加費】500円（当日、受付で集金します）

【申込方法】1月28日（火）までに、事務室窓口に備付の名簿へご記入ください。

【備 考】当日は「栃木学習センター友の会」新規入会も受け付けます。（入会金 別途 500円）



★
☆
最近の
ようす
☆
★



サークルだより

井本所長とランチしました！

11月16日（土）、井本所長と学生有志でランチ会（学生サークル「友の会」主催）を開催しました。面接授業の昼食時間に12名が参加。所長から、4年を振り返って大学を取り巻く環境や学生層の変化、大学の動きなどが話され、学生からはそれらに対する意見などが出され、全員で話題を共有することができました。学生同士が直接接する機会が少ない放送大学ですが、栃木学習センターではこのような会が定期的に開かれています。

次回の「所長とランチ」も日時が決まり次第、「とちの実」やホームページ、栃木学習センター学生用掲示板でお知らせします。皆さんお気軽にご参加ください！



サークルだより

新入生歓迎 まちなかウォーキング実施

10月27日（日）、新入生歓迎「まちなかウォーキング」を実施しました。宇都宮市役所を10時に出発。昭和20年の米機宇都宮空襲によって市内の大半が焼け野原になりました。名残の戦跡、大イチョウと空襲痕跡の碑を見学して戦時を偲びました。近くの松が峰教会を訪れ、この建物がカソリックの様式に従って建てられていることを学びました。オリオン通りを横切る釜川沿いに、若山牧水の碑を訪ねました。最後に俳聖 与謝蕪村の足跡をたどりました。二荒山神社女坂中腹に建つ句碑の俳号は宰鳥とあります。神社を下って宮島町通り（ぎょうざ通り）を歩くと左手の生福寺に至ります。参道の句碑に、「この地で自らの俳号を蕪村へ改号す」とありました。彼は、この地で何を想ったのでしょうか。意外に知られていない文化史跡めぐりの秋の半日を楽しみました。好天の下、宇都宮の文化を味わうことができました。

研修旅行 報告

2019年9月21日(土)学生研修旅行(埼玉方面)に行ってきました。
最初に訪れたのは、大宮の鉄道博物館です。
各時代の鉄道車両の実物が展示されており、各々見学しました。
お昼は、川越名物の「さつまいも会席」をいただきました。
午後からは喜多院の見学と川越まちなか自由散策でした。
小江戸川越ならではの歴史ある建物を楽しみました。



令和元年の面接授業（スクーリング）報告

工芸—アジアの形・日本のカタチ（第1学期）

1日目は、漆芸を中心に日本やアジアの工芸を紹介する講義、2日目は、本漆による絵付けワークショップを行いました。授業終了後に、他の素材でチャレンジしてみたいなどの要望がありました。先生からは素材の違いによって、制作工程や材料も変える必要があることなどを教えていただきました。

担当：松島さくら子先生（宇都宮大学教育学部教授）
漆を使用した立体造形表現研究。



すごいぜ、宇大構内の生物（第2学期）

自然豊かな峰キャンパス内を散策しながら、樹木・昆虫の紹介や特徴を学びました。また、学内に自生する絶滅危惧植物や高橋先生がご専門の微小昆虫についての観察と驚きの解説がありました。天候にも恵まれ、より多くの動植物との出会いがありました。

担当：高橋 滋先生（元宇都宮大学農学部教員）
アブラムシの分類と生態について研究。



特別ゼミのご案内 2019年度第2学期

特別ゼミは、栃木学習センター所属の客員教員から直接指導を受けることのできる少人数のゼミ形式による勉強会です。正規の単位にはなりません、より深い学習を目的として毎学期実施しています。皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

全ゼミ先着順です。
お早めにお申し込みください！



【参加資格・注意事項】

- (1) 栃木学習センターに所属する学生(学生種別は不問。ただし休学者は除く。)
- (2) 受講料は無料です(材料費など実費がかかる場合があります)。
- (3) 登録ゼミ数の制限はありません。
- (4) 正規の単位としては認められません。

【申込方法】事務室窓口・TEL(028-632-0572)・FAX(028-632-0570) のいずれか

※お申し込みの際は氏名、学生番号、希望ゼミ名、ご連絡先をお伝えください。
(FAX の場合は明記してください)

【受付期間】 1月 9日(木)9:00~各ゼミ開講初日の1週間前まで

※全ゼミ先着順(定員になり次第、締め切り)

①ヒトの事象を心理学で考える

講師:石川 隆行(いしかわ たかゆき)[専門分野:発達心理学]

ヒトに生じる事象、出来事について心理学をとおして考えます。発達的な視点から心理学における事項を解説、また、簡単な実験、調査を体験し、子どもや参加される方の心の働きについて理解を深めます。

日 時	2月8日(土) 9時30分~17時30分	定 員	8名
会 場	宇都宮大学峰キャンパス 教育学部B棟4階 教育心理学第2実験室		
持ち物	なし		

②小学生が学習するプログラミングを体験する

講師:佐藤 美恵(さとう みえ)[専門分野:情報工学]

2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化されます。本ゼミでは、小学生用の無料のプログラミング学習ツールをいくつか紹介し、実際にそれらのツールを使ってプログラミングを体験しながら、小学生が学習するプログラミングについて考えます。

日 時	2月22日(土) 9時30分~17時30分	定 員	8名
会 場	演習室 I		
持ち物	なし		

③食からタイを考える			
講師: マリー ケオマノータム[専門分野: 社会学]			
食文化をとおしてタイ社会について日本との比較もまじえて考えます。午前中はタイ料理を作り、タイの食文化に触れます。午後は料理を食べながらタイの社会と文化について自由に語り合い、理解を深めます。			
日 時	3月7日(土) 9時30分~17時30分	定 員	10名
会 場	宇都宮大学峰キャンパス UUプラザ		
持ち物	エプロン、食材費 2,000 円程度		

④家庭用ロボットのプログラミング実習			
講師: 横田和隆(よこた かずたか)[専門分野: ロボット工学]			
市販の家庭用清掃ロボットを題材に、搭載されているセンサについての実験を行った後、センサを利用しながら、室内を移動する基本的なアルゴリズムを考案して、実際にロボットを動作させて、アルゴリズムの妥当性について検討します。			
日 時	3月8日(日) 9時30分~17時30分	定 員	4名
会 場	演習室Ⅱ		
持ち物	なし		

⑤塩分を測る			
講師: 井本 英夫(いもと ひでお)[専門分野: 無機化学]			
日本人、とくに東日本では塩分摂取量が多すぎるといわれています。塩分が水に溶けると、電気が流れるようになるので、水溶液の電気伝導性を測ることでおおよその塩分量を知ることができます。また、通常の塩分には、ナトリウムイオンが含まれ、炎に入れると黄色い光を発するので、ナトリウムが存在することを確認することもできます。			
日 時	3月14日(土)13時00分~17時00分	定 員	8名
会 場	演習室Ⅱ		
持ち物	塩分が入った水溶液(みそ汁など。いくつでもよい。)		

⑥心理データ解析入門~SPSSを使ってみよう~			
講師: 西谷 健次(にしに けんじ)[専門分野: 心理学、教育心理学]			
調査・実験データを統計的に解析する「心理統計法」は、心理学を学ぶ人にとっては鬼門です。数式に基づいて統計法を理解していくのが望ましい学び方なのかもしれませんが、まずは「習うより慣れる」で、統計ソフトを使って統計法を身近に感じてみましょう。			
日 時	3月21日(土) 9時30分~17時30分	定 員	12名
会 場	作新学院大学 情報センター1階 ゼミ室		
持ち物	補助記憶メディア(USB メモリー(新品に限る)、DVD など)		
備 考	機材の関係で人数に限りがあるので、受講者は心理学を学んでいる方に限らせていただきます。		

⑦初心者へのパソコン教室

パソコン操作の
フロが教えてくれる

講師: パソコン教室 グリーンニー Greeny

これまでパソコンにほとんど触れたことのない学生を対象に、マウス操作やキーボードの使い方、オリジナルチラシの作成、インターネットの基礎などのパソコン操作のレベルアップを図ります。

このゼミでは、経験豊富な「パソコン教室 Greeny」の講師が、初めての方に分かりやすく教えてくださいます。

今回は、カレンダーや自分史、自治会のお知らせ作成など、時間の許す限り学生さんオリジナルの作品を作っていきたいと思います。

日 時	2月 15日(土) 10:00~12:00 13:00~16:00	定 員	5名
会 場	1階 演習室 I		
持ち物	USB メモリ(お持ちでない方は事務室で貸し出します)		
特記事項	・原則、全時間参加できる方		

学 習 相 談 日 程

1月~3月

主に土曜日(13:00~17:00)に学習相談日を設けています。学習相談をご希望の方は、事務室までお問い合わせのうえ、お申し込みください。

※教員の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※教員や相談内容により、事前に予約が必要となる場合があります。

専門分野とは各教員の核となる分野であり、これよりずっと広い分野の学習相談に応じることができます。

教員名/現職	専門分野	相談日
相田 吉昭 宇都宮大学教授	地質学・古生物学	1/11, 2/ 1, 3/28
石川 隆行 宇都宮大学准教授	発達心理学	1/11, 2/15, 3/14
出羽 尚 宇都宮大学准教授	美術史・イギリス文化論	1/11, 2/ 1, 3/ 7
佐々木 和也 宇都宮大学教授	衣生活環境学・繊維工学	1/ 4, 2/ 1, 3/ 7
佐藤 美恵 宇都宮大学教授	情報工学	1/11, 2/15, 3/21
西谷 健次 作新学院大学教授	心理学・教育心理学	事務室まで お問い合わせください。
マリー ケオマノータム 宇都宮大学教授	社会学	1/11, 2/ 8, 3/14
横田 和隆 宇都宮大学教授	ロボット工学	1/11, 2/ 1, 3/14
井本 英夫 栃木学習センター所長	無機化学	随 時 対 応

キャンパスカレンダー ◆◆◆◆◆・・*:*.....0○

(面)…面接授業 (ゼ)…特別ゼミ ■ 閉所日

1月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5 (面)
6	7	8	9	10	11	12 (面)
13	14	15	16	17	18	19
20	21 ☆	22 ☆	23 ☆	24	25 ☆	26 ☆
27	28 ☆	29 ☆	30 ☆	31		

【1月の予定】

- 5・12日 (面) 「物が燃える」から始まる化学
- 21日 ☆ 単位認定試験(大学院)
夏季集中・看護(再試験)
- 22日 ☆ 単位認定試験(大学院)
- 23日 ☆ 単位認定試験(学部)
- 25～26日 ☆ 単位認定試験(学部)
- 28～30日 ☆ 単位認定試験(学部)

2月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8 (ゼ)	9
10	11	12	13 ◎	14	15 (ゼ)	16 ○
17	18	19	20	21	22 (ゼ)	23
24	25	26	27	28	29 ☆	

【2月の予定】

- 8日 (ゼ) 「ヒトと事象を心理学で考える」
- 13日 ◎ **2020年第1学期科目登録申請 開始**
(郵送 2/28 必着、WAKABA ~2/29)
- 15日 (ゼ) 「初心者へのパソコン教室」
- 16日 ○ 全体説明会、入学相談会
- 18日 学部・大学院・夏季集中 看護(再試験)
成績通知発送
- 22日 (ゼ) 「小学生が学習するプログラミングを体験する」
- 29日 ☆ 教員免許更新講習修了認定試験

3月

月	火	水	木	金	土	日
						1 ◎☆
2	3	4	5	6	7 (ゼ)	8 (ゼ)
9	10	11	12	13	14 (ゼ)	15 (講)
16	17	18 (図)	19	20	21 ♪(ゼ)	22
23	24	25	26	27	28	29 ●
30	31					

【3月の予定】

- 1日 ◎ **2020年度第1学期出願受付(第2回) 開始(~3/17)**
☆ 教員免許更新講習修了認定試験
- 7日 (ゼ) 「食からタイを考える」
- 8日 (ゼ) 「家庭用ロボットのプログラミング実習」
- 14日 (ゼ) 「塩分を測る」
- 15日 (講) 公開講演会「日本の色-江戸の染色」
- 18日 (図) 図書・視聴学習室は終日閉室(蔵書点検)
- 21日 ♪ 学位記授与式 NHK ホール
(ゼ) 「心理データ解析入門~SPSSを使ってみよう~」
会場: 作新学院大学 情報センター1階ゼミ室
- 29日 ● 修士論文・卒業研究発表会

● 2019(令和元)年度「修士論文・卒業研究発表会」の案内

- ① 誰でも参加できます。
- ② 卒業研究履修希望者には、特におすすめします。
- ③ 《日時》3月29日(日)13時30分～ 《会場》: 放送大学栃木学習センター 2階 大講義室

2020年度 第1学期 面接授業（スクーリング）日程表

〈学期当初から面接授業を登録する方法〉

継続入学生(2019年度2学期に学籍が無くなり、引き続き次学期入学をされる方)は、在学生の科目登録期間中(2月13日～29日)に、システム WAKABA「継続入学申請」にて出願手続きと同時に面接授業の科目登録をしてください。(最低1科目は放送授業を登録してください。)

No.	科目名/科目区分	定員	開 講 日 程	担当講師名
1	旅する有機化学 自然と環境	24	4月18日(土) 9:50～17:00 4月19日(日) 9:50～17:00	二瓶 賢一 宇都宮大学准教授
2	家政学入門 生活と福祉	50	4月25日(土) 9:50～17:00 4月26日(日) 9:50～17:00	赤塚 朋子 宇都宮大学教授
3	英語を楽しくシンプルに！ 基盤	40	4月25日(土) 9:50～17:00 5月 2日(土) 9:50～17:00	ピーター・スミス 宇都宮大学非常勤講師
4	源平合戦の時代と人物 人間と文化	65	5月 9日(土) 9:50～17:00 5月10日(日) 9:50～17:00	菱沼 一憲 國學院栃木短期大学教授
5	人権としての<性>を考える 生活と福祉	40	5月 9日(土) 9:50～17:00 5月10日(日) 9:50～17:00	艮 香織 宇都宮大学准教授
6	情報デザイン！オリジナルの紋章 情報	20	5月16日(土) 9:50～17:00 5月17日(日) 9:50～17:00	伏見 清香 放送大学教授
7	社会神経科学 心理と教育	65	5月17日(日) 9:50～17:00 5月24日(日) 9:50～17:00	村田 明日香 作新学院大学准教授
8	触媒を調べる 自然と環境	24	5月23日(土) 9:50～17:00 5月24日(日) 9:50～17:00	江川 千佳司 宇都宮大学教授
9	英語の音声 人間と文化	40	5月30日(土) 9:50～17:00 5月31日(日) 9:50～17:00	湯澤 伸夫 宇都宮大学教授
10	新・初歩からのパソコン 基盤	20	5月30日(土) 9:50～17:00 5月31日(日) 9:50～17:00	佐藤 美恵 宇都宮大学教授
11	発達と教育の心理学 心理と教育	40	6月 6日(土) 9:50～17:00 6月 7日(日) 9:50～17:00	進藤 聡彦 放送大学教授
12	地域づくりの実践科学 社会と産業	60	6月 6日(土) 9:50～17:00 6月13日(土) 9:50～17:00	石井 大一郎 宇都宮大学准教授
13	平和構築入門：紛争と和解 社会と産業	65	6月 7日(日) 9:50～17:00 6月14日(日) 9:50～17:00	藤井 広重 宇都宮大学助教
14	不合理な意思決定の心理学 心理と教育	65	6月13日(土) 9:50～17:00 6月14日(日) 9:50～17:00	玉宮 義之 白鷗大学准教授
15	源氏物語を民俗から読む 人間と文化	40	6月20日(土) 9:50～17:00 6月21日(日) 9:50～17:00	津島 昭宏 國學院栃木短期大学准教授
16	彫刻(塑造)制作入門 人間と文化	20	6月20日(土) 9:50～17:00 6月21日(日) 9:50～17:00	花田 千絵 作新学院女子短期大学准教授
17	史料に読む下野の中世 人間と文化	40	6月27日(土) 9:50～17:00 6月28日(日) 9:50～17:00	近藤 成一 放送大学教授
18	心理学実験1 心理と教育	20	6月27日(土) 9:50～17:00 6月28日(日) 9:50～17:00	宮代 こずゑ 宇都宮大学助教
19	世界経済の現状と重要論点 社会と産業	40	6月27日(土) 9:50～17:00 6月28日(日) 9:50～17:00	布田 功治 亜細亜大学専任講師
20	奥日光の野生動物 自然と環境	40	7月 4日(土) 11:00～21:00 7月 5日(日) 8:20～14:00	小金澤 正昭 宇都宮大学名誉教授

来学期の面接授業、ここに注目！

来学期の面接授業(スクーリング)も、客員教員 8 名と議論を重ね、工夫を凝らして、いろいろな先生方をお願いしました。その魅力をご紹介します。

新鮮なテーマがいくつもあります。まず、4 年前に開講いただいた布田先生による新たな授業「**世界経済の現状と重要論点**」は、激動する世界の見方を学べます。また、アフリカの紛争を取り上げる「**平和構築入門:紛争と和解**」も、現代世界を知るためには見逃せません。もっと身近な地域の問題を学びたい人には、「**地域づくりの実践科学**」があります。講師は、あちこちで地域づくりをリードしてきた方です。また、古い問題であるとともに急速に社会的な考え方が変化している性の問題が「**人権としての<性>を考える**」で取り上げられます。さらに私たちの生活に密着した問題を取り上げるのは「**家政学入門**」で、入門であると同時に、現代の研究動向を学びます。

心理学分野でも、新しい分野をテーマとする授業があります。「**社会神経科学**」は、今世紀になってから発達し始めた分野を取り上げています。また、「**不合理な意思決定の心理学**」は、2002年にカーネマンがノーベル経済学賞を受賞して急速に知られるようになった行動経済学の入門です。

基礎的な領域も新しい試みがあります。まず、「英語を聴く・話す」分野ですが、来学期は、新たにスミス先生による「**英語を楽しくシンプルに!**」が開講されます。今までのキッド先生の英語の授業は日本語が一切なく、受講する自信がないという人もいましたので、この授業では要所要所で日本語による説明をしていただきます。なお、キッド先生の授業は第 2 学期実施の計画です。また、ほとんどの日本人が困難を感じる音の問題が「**英語の音声**」で取り上げられます。

歴史に興味のある人には、来学期は、見逃せない授業が 2 つあります。まず、「**源平合戦の時代と人物**」では、源平時代のビジュアルな資料を調べながら、根底にある古代社会から中世社会への変動を学びます。放送大学図書館長の近藤先生による「**資料に読む下野の中世**」は、資料を読み解くおもしろさ、そこから見えてくる下野の中世がテーマです。国文学の分野では、「**源氏物語を民俗から読む**」が開講され、日本古典文学の頂点「源氏物語」に民俗という観点をに入れて読み解きます。

放送大学専任教員による授業は、近藤先生の授業以外にも 2 つあります。心理と教育コースの進藤先生による「**発達と教育の心理学**」と、今年度、新たに専任教員となられた伏見先生による「**情報デザイン! オリジナル紋章**」です。

実習を含む授業が、今学期は 3 つもあります。1 つは、実物のウサギをモデルにして粘土でかたちを造る授業「**彫刻(塑造)制作入門**」です。あと 2 つは、化学の授業です。1 つは「**旅する有機化学**」で、有機化学反応の本質を電子の旅としてとらえ、講義と実験から学ぶものです。もう 1 つは「**触媒を調べる**」で、色の変化する化学反応を取り上げ、化学反応が速くなったり遅くなったりする原因を探ります。この 3 つの授業は新しい試みで、全国的に見ても貴重な授業です。

定番の授業として、パソコンの使い方を学ぶ「**新・初歩からのパソコン**」、認定心理士取得の必修科目「**心理学実験1**」、戦場ヶ原に宿泊する「**奥日光の野生動物**」も開講されます。

(栃木学習センター所長 井本英夫)

新任のご挨拶

1 2 月より勤務させていただくことになりました、関山と申します。
早く仕事を覚え、学生のみなさまのお役に立てるよう、努めていきたいと思っております。
どうぞよろしくお願いいたします。

関山 智美

公開講演会のお知らせ

 **栃木学習センター公開講演会**

 **先着100名
入場無料**

日本の色
江戸の染色

江戸時代を代表する技法書によれば、
梅・梅もも・藍・黄あかね・梅・紅花など多くの染料が、
明礬（みょうばん）や椿灰汁（つばきあく）などの媒染剤と共に用いられていた。
講演では江戸時代を代表する伝統色の染色技法を、染色した実物と共に紹介する。

日時 令和二年三月十五日（日）
午後二時から四時

場所 放送大学栃木学習センター
二階大講義室

講師 山崎和樹（草木染研究者・染色工芸家）

1957年 群馬県高崎市生まれ
明治大学農学研究所修士課程修了後、父・青木（群馬県指定重要無形文化財保持者）のもとで草木染の研究を始める
1985年 草木染の研究と普及のために草木染研究所柿生工房（草木工房）を開設
2002年 信州大学工学系研究科博士後期課程修了・学術博士
2006年から6年間 東北芸術工科大学美術科准教授に就任
1995年より天然染色に関わる国際会議（フランス・韓国・米国・インド・中国・台湾・メキシコ）に参加し、草木染を海外に紹介する
東北芸術工科大学非常勤講師 京都造形芸術大学非常勤講師
著書：草木染の絵本/藍染の絵本（共文協）新版草木染 四季の自然を染める（山と溪谷社）ほか多数
<http://yamazaki-kusakizome.com/>



入場無料/先着 100 名 お問い合わせ・お申込み TEL.028-632-0572

放送大学栃木学習センター

■開所時間：【通常期】9：00～17：30

【単位認定試験期間】8：45～18：45

■閉所日：月曜・祝日休 ※臨時閉所日 1/18（土）、1/19（日）、1/24（金）、1/31（金）2/25（火）

〒321-0943 宇都宮市峰町 350（宇都宮大学峰キャンパス内）

【HP】<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tochigi/>

【TEL】028-632-0572 【FAX】028-632-0570 【E-mail】tochigi-sc@ouj.ac.jp

※「とちの実 第115号」は12月現在で栃木学習センターに在籍している学生にお届けしています。

次号は4月上旬発行予定です（「とちの実」は年4回発行）。